



## 平成30年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年10月2日

上場会社名 株式会社ダイセキ 上場取引所 東・名  
 コード番号 9793 URL <http://www.daiseki.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柱 秀貴  
 問合せ先責任者 (役職名) 企画管理本部長 (氏名) 片瀬 秀樹 TEL 052 (611) 6322  
 四半期報告書提出予定日 平成29年10月10日 配当支払開始予定日 平成29年10月26日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 平成30年2月期第2四半期の連結業績（平成29年3月1日～平成29年8月31日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第2四半期	24,916	8.9	4,462	21.4	4,554	22.5	2,960	44.7
29年2月期第2四半期	22,868	△15.1	3,675	△11.9	3,717	△12.1	2,045	△2.1

（注）包括利益 30年2月期第2四半期 3,188百万円（31.9%） 29年2月期第2四半期 2,416百万円（△8.8%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第2四半期	69.26	—
29年2月期第2四半期	47.18	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年2月期第2四半期	75,879	64,101	77.4
29年2月期	72,403	61,508	77.8

（参考）自己資本 30年2月期第2四半期 58,741百万円 29年2月期 56,397百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期	—	14.00	—	15.00	29.00
30年2月期	—	14.50	—	—	—
30年2月期（予想）	—	—	—	14.50	29.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成30年2月期の連結業績予想（平成29年3月1日～平成30年2月28日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	49,840	12.6	8,720	22.4	8,850	22.4	5,500	33.0	128.66

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年2月期2Q	45,124,954株	29年2月期	45,124,954株
② 期末自己株式数	30年2月期2Q	2,378,328株	29年2月期	2,377,970株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年2月期2Q	42,746,785株	29年2月期2Q	43,347,798株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(重要な後発事象)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、引続き企業収益や雇用等の改善傾向がみられ、緩やかな景気回復基調が続きました。

こうした経済情勢下において、昨年度まで下落を続けてきた資源価格が安定し、かつ外国為替も円安水準で安定したため、当社グループの製造するリサイクル製品価格も安定し、さらには主力事業である産業廃棄物処理業のシェアアップも順調に推移し、当社グループの業績は堅調に推移いたしました。唯一、土壌汚染の処理事業を主たる業務とする株式会社ダイセキ環境ソリューションにおいては、売上高はほぼ予定通り推移いたしました。が、期初に完成した新たな土壌汚染洗浄工場の立ち上げ費用が予想以上となり、利益が計画を下回る結果となりました。ただ、その他の事業は前述のとおり堅調に推移しており、土壌汚染処理事業のマイナス部分を吸収したうえで、利益面では計画を上回って順調に推移いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高24,916百万円(前年同四半期比8.9%増)、営業利益4,462百万円(同21.4%増)、経常利益4,554百万円(同22.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益2,960百万円(同44.7%増)と増収増益を確保し、親会社株主に帰属する四半期純利益は、第2四半期連結累計期間としては過去最高益となりました。

当社グループは、環境関連事業から構成される単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は75,879百万円と前連結会計年度末に比べ3,475百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が2,043百万円減少したものの、有形固定資産が2,808百万円、受取手形及び売掛金が1,377百万円、長期預金が1,000百万円それぞれ増加したことによります。負債は11,777百万円と前連結会計年度末に比べ882百万円増加いたしました。これは主に短期借入金が増加したことによります。純資産は64,101百万円と前連結会計年度末に比べ2,593百万円増加いたしました。これは主に利益獲得により利益剰余金が増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年9月19日に公表しました連結業績予想から修正はおこなっておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	27,256	25,213
受取手形及び売掛金	8,098	9,475
たな卸資産	3,073	3,465
繰延税金資産	224	236
その他	597	491
貸倒引当金	△9	△9
流動資産合計	39,240	38,873
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,981	6,450
機械装置及び運搬具(純額)	3,618	4,038
土地	13,442	16,053
建設仮勘定	1,850	158
その他(純額)	278	279
有形固定資産合計	24,171	26,980
無形固定資産		
のれん	649	611
その他	289	282
無形固定資産合計	938	893
投資その他の資産		
投資有価証券	6,453	6,501
長期預金	—	1,000
繰延税金資産	541	553
その他	1,130	1,150
貸倒引当金	△73	△73
投資その他の資産合計	8,052	9,131
固定資産合計	33,163	37,005
資産合計	72,403	75,879

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,877	3,453
短期借入金	1,800	2,690
1年内返済予定の長期借入金	299	299
未払法人税等	1,121	1,587
賞与引当金	304	344
その他	1,823	1,912
流動負債合計	9,228	10,287
固定負債		
長期借入金	425	275
役員退職慰労引当金	318	236
退職給付に係る負債	812	842
その他	110	135
固定負債合計	1,666	1,489
負債合計	10,895	11,777
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,382	6,382
資本剰余金	7,051	7,070
利益剰余金	46,705	49,025
自己株式	△4,022	△4,023
株主資本合計	56,117	58,454
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	281	287
退職給付に係る調整累計額	△0	△0
その他の包括利益累計額合計	280	286
非支配株主持分	5,111	5,360
純資産合計	61,508	64,101
負債純資産合計	72,403	75,879

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)
売上高	22,868	24,916
売上原価	16,571	17,601
売上総利益	6,296	7,314
販売費及び一般管理費	2,621	2,851
営業利益	3,675	4,462
営業外収益		
受取利息	19	24
受取配当金	10	9
出資金運用益	—	32
その他	14	29
営業外収益合計	45	95
営業外費用		
支払利息	3	3
その他	0	0
営業外費用合計	3	3
経常利益	3,717	4,554
特別利益		
固定資産売却益	27	7
投資有価証券売却益	8	—
特別利益合計	36	7
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	1	3
特別損失合計	2	3
税金等調整前四半期純利益	3,751	4,557
法人税、住民税及び事業税	1,371	1,413
法人税等調整額	46	△30
法人税等合計	1,417	1,382
四半期純利益	2,333	3,175
非支配株主に帰属する四半期純利益	288	214
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,045	2,960

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)
四半期純利益	2,333	3,175
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	59	12
退職給付に係る調整額	23	0
その他の包括利益合計	82	13
四半期包括利益	2,416	3,188
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,120	2,966
非支配株主に係る四半期包括利益	296	221



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(重要な後発事象)

(自己株式の消却)

当社は、平成29年10月2日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、自己株式を消却することを決議いたしました。

1. 自己株式の消却を行う理由

経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を実施するとともに、株主への利益還元及び資本効率の向上をはかるため、自己株式の消却を行うものであります。

2. 消却に係る事項の内容

- |                          |   |
|--------------------------|---|
| (1) 消却株式の種類              | : 当社普通株式  |
| (2) 消却株式の数               | : 2,124,954株<br>(消却前の発行済株式総数(自己株式は除く)に対する割合4.97%) |
| (3) 消却予定日                | : 平成29年10月11日                                     |
| (4) 消却後の発行済株式総数(自己株式を含む) | : 43,000,000株                                     |